

5.31  
13:30 [SAT]

# 海外における

特集

講演—瀬戸智子 ● 越境・連帯・独自性—動いて揺らぐ「日本研究」/ Japanese Studies

# 日本近代文学研究と

発表—

グレゴリー・ケズナジャット ● ジャパンと日本の「Japanese Literature」—英語圏における日本文学の変遷—  
ロウリ・エステル・パサリブ ● インドネシアにおける日本文学の受容…研究及び翻訳を中心にして

ディスカッサント—鈴木貴宇

# 翻訳の現在

研究発表

6.1  
10:00 [SUN]

第一会場 ビアンコ・アンドレア / 青木怜依奈 / 川上優芽  
(パネル発表) 柿原和宏 / 花岡敬太郎 / 大橋崇行 / (ディスカッサント) 小松史生宇  
第二会場 野間颯 / 吉見瑠威 / 別當奏 / 呂娜  
(パネル発表) 金昇淵 / 魏韻典 / 長嶺裕貴  
第三会場 林圭介 / サレジナヤ・オリガ / 袁嘉孜

Association for Modern Japanese Literary Studies

二〇二五年度

日本近代文学会春季大会 国際研究集会

5.31 [SAT] 6.1 [SUN]

オンライン開催 [Zoom ウェビナー]

参加無料 [どなたでも参加できます]

Exploring  
the Current Landscape of  
Modern Japanese  
Literary Studies  
and  
Translation  
in the World <https://amjls.jp/>

限定された地域の文学という

枠組みから解放された日本文学

どのような変動が

研究に生じているのだろうか

翻訳を視座に考える